

各資格の登録証（オープンバッジ）のご案内について

公益社団法人日本コンクリート工学会は 2024 年 4 月 1 日から、資格保有者に対してオープンバッジ（デジタル版登録証）の発行を開始しています。

従来は紙版の登録証書を発行していましたが、今後はオープンバッジウォレット（電子上の財布）内で受け取れるオープンバッジが登録証になります。

オープンバッジは、登録証および登録者情報をご自身で印刷することが可能です。

目次

1. オープンバッジとは
2. 2025 年度発行対象者
3. オープンバッジを受領するための準備
4. オープンバッジ発行から受領完了までの流れ
5. オープンバッジの印刷方法
6. その他
7. Q & A（よくあるお問い合わせ）

1. オープンバッジとは

オープンバッジとは、世界的な技術標準規格「IMS Global Learning Consortium」に準拠し発行されるデジタル証明・認証です。

ブロックチェーン技術を取り入れており、実質的に偽造・改ざんが不可能なため、信頼性のある証明書としてご利用いただけます。

専用の「オープンバッジウォレット（以下「ウォレット」という。）」で付与されたオープンバッジを一元管理することができます。また、紛失や再発行の手間がなく、登録証の印刷、オンラインや SNS 上での公開、メールの署名への掲載など、利便性が特徴です。

※オープンバッジのイメージ



2. 2025 年度発行対象者

2025 年度の発行対象者は、各資格の登録有効期限が 2025 年 3 月 31 日の方、既に失効している方で更新登録を済ませている方または 2024 年度資格試験合格者で新規登録を済ませている方が対象です。

発行対象者には、「オープンバッジ授与のお知らせ」を本学会の資格情報に登録したメールアドレスに、4 月 1 日にご案内します。

3. オープンバッジを受領するための準備

オープンバッジを受領するには、メールアドレスの登録が必須です。2 月末日までに以下の「登録・修正画面」からメールアドレスの登録を済ませてください。登録者 1 人につき、1 メールアドレスの登録となります。また、登録するメールアドレスは登録後に変更することができません。ここで登録するメールアドレスは、本学会に登録している「指定連絡先」のメールアドレスとの統一をお願いします。異なるメールアドレスを登録すると、必要な連絡が届きません。登録後、長く利用することが予想されますので、「個人用のメールアドレス」を登録してください（強く推奨）。

なお、会社等で同一のメールアドレスを複数名で使用している場合は、オープンバッジを発行することができません。

メールアドレス登録・修正画面

【コンクリート技士・主任技士】：https://www.jci-net.or.jp/j/exam/gishi/entry/form_mod-4.html

【コンクリート診断士】：https://www.jci-net.or.jp/j/exam/shindan/entry/form_mod_sds-4.html

4. オープンバッジ発行から受領完了までの流れ

ユーザー利用ガイド https://www.netlearning.co.jp/guidance/ob_wallet/jp/ob_user_guide.pdf

受領の方法（動画） <https://www.youtube.com/watch?v=t7lY8RVgbyI&t=1s>

※ユーザー利用ガイドおよび動画の提供 株式会社 LecoS（オープンバッジウォレット 管理会社）

※各種ご案内メールが【OpenBadge <noreply@openbadge-global.com>】より届きます。受信拒否設定等しないようにお願いします。

<p>STEP 1 「オープンバッジ授与のお知らせ」メールの確認 ユーザー利用ガイド p. 4 に掲載</p>	<p>本学会の資格情報に登録したメールアドレスに「公益社団法人 日本コンクリート工学会からオープンバッジ授与のお知らせ」というタイトルのメールが届きます。</p> <p>【メールが届かない場合】 迷惑メールのフォルダに届いていないかご確認ください。その他、ユーザー利用ガイドをご覧ください。</p> <p>※各種ご案内が以下のメールから届きます。受信拒否設定等しないようにお願いします。</p> <p>【OpenBadge <noreply@openbadge-global.com>】 ユーザー利用ガイド p. 23 に掲載</p>
<p>STEP 2 ウォレットのアカウント登録 （規約の同意） ユーザー利用ガイド p. 5 に掲載</p>	<p>「オープンバッジ授与のお知らせ」メール内の「受領手続きをはじめる」ボタンをクリックします。次に表示される「利用規約」を一読し、「同意して情報入力」ボタンをクリックします。</p>
<p>STEP 3 ウォレットのアカウント登録 （仮登録） ユーザー利用ガイド p. 5 に掲載</p>	<p>オープンバッジウォレットアカウント登録画面にて、「名、姓、パスワード」の順に入力します。</p> <p>登録内容を確認し、「確認して仮登録メール送信」ボタンをクリックします。</p> <p>「送信完了」の画面が表示されたら仮登録が完了です。</p> <p>※パスワードはご自身で設定してください。</p>
<p>STEP 4 ウォレットのアカウント登録 （登録完了） ユーザー利用ガイド p. 6 に掲載</p>	<p>※仮登録完了後、以下のメールが届くまでに1 日後かかります。</p> <p>STEP 1 と同じメールアドレス宛に「オープンバッジサービス仮登録のお知らせ」メールが届きます。本文内容を確認し、本文内の「登録完了」ボタンをクリックします。アカウントのアクティブ化に関するメッセージが表示されたら「閉じる」ボタンをクリックし、ログイン画面が表示されたら完了です。</p>

5. オープンバッジの活用方法（登録証等の印刷）

（1）登録証、登録内容詳細の印刷

- ① まずは、パソコンからログインしてください。スマートフォンでは印刷できません。
- ② バッジの画像をクリックし、次に表示された画像の右上の「ダウンロード」をクリックし、「PDF」を選択してください。
- ③ 画面上の「ダウンロード」をクリックし、データをダウンロードしてから登録証を印刷してください。
- ④ 登録内容の詳細は、「内容詳細」をクリックすると確認できます（次ページ参照）。

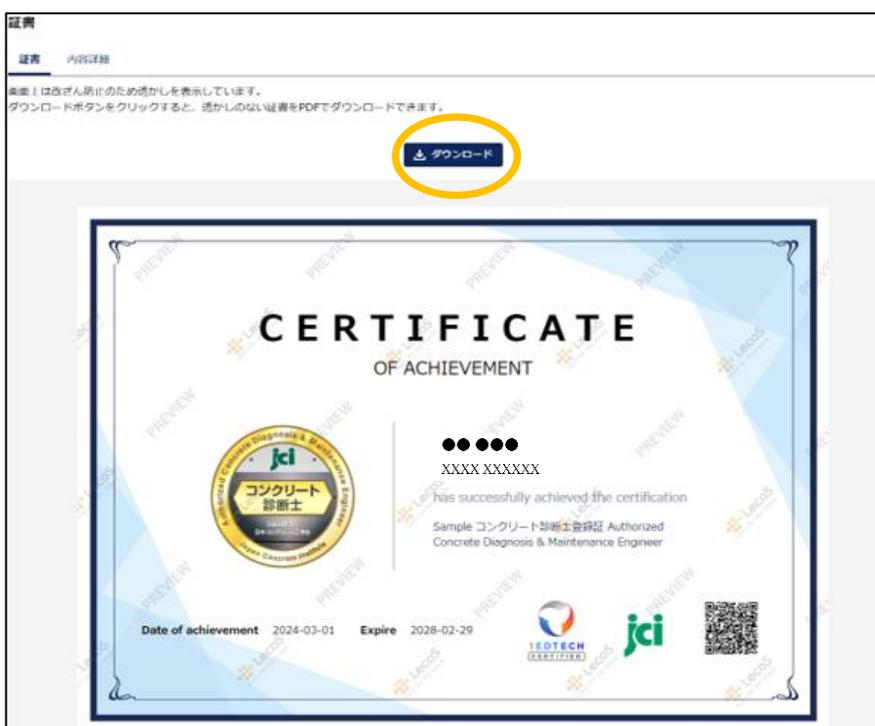
②



②



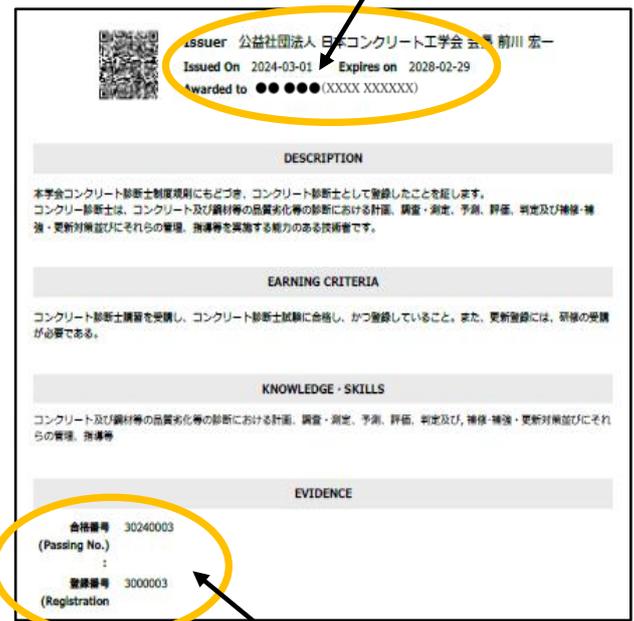
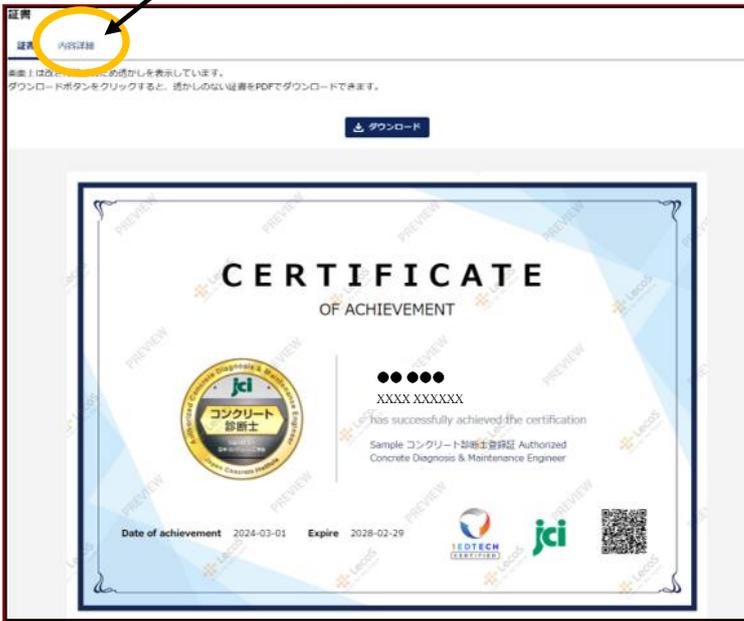
③



④

内容詳細

発行日、有効期間



合格番号と登録番号

6. その他

- 1) オープンバッジのメリットは、再発行が不要であること、いつでも最新情報を確認ができることです。また、利便性が高く、SNS 上での公開やメールの署名欄への掲載、名刺への印字なども可能です。オープンバッジの技術は、偽造・改ざんが困難な技術を採用しているため、安心して利用できます。
- 2) 従来の紙版の登録証書を希望する場合は、有効期限の年の3月1日から有料にて受け付けます。3月に申請する場合、登録更新時に番号が変わるため、申請書には登録番号を書かないでください。お申し込み方法は、以下の画面でご案内しています。また、登録証書の発送は4月1日以降になります。
 コンクリート技士・主任技士：<https://jci-net.or.jp/j/exam/gishi/reissue.html>
 コンクリート診断士：<https://jci-net.or.jp/j/exam/shindan/reissue.html>
- 3) カード（登録者証）を希望する場合は、有効期限の年の3月1日から有料にて受け付けます。3月に申請する場合、登録更新時に番号が変わるため、申請書には登録番号を書かないでください。お申し込み方法は、以下の画面でご案内しています。また、カードの発送は4月中旬以降になります。
 コンクリート技士・主任技士：<https://jci-net.or.jp/j/exam/gishi/reissue.html>
 コンクリート診断士：<https://jci-net.or.jp/j/exam/shindan/reissue.html>
- 4) ウォレットのユーザー利用ガイド：
https://www.netlearning.co.jp/guidance/ob_wallet/jp/ob_user_guide.pdf
 ウォレットを提供している（株）LecoSのユーザー利用ガイドをご覧ください。
- 5) ウォレット利用規約：https://www.lecos.co.jp/terms_of_service/
 ウォレットの利用規約はこちらをご覧ください。

